

# 第1回常任理事会報告

日 時 令和7年12月23日(火) 午後3時～同3時30分

オンライン (Teams) 開催

出席者 <会 長> 小林隆太郎

<副 会 長> 一戸達也、川口陽子

<総務理事> 天野敦雄

<常任理事> 末瀬一彦、伊藤明彦、宇尾基弘、小峰 太、  
宇田川信之、池邊哲郎、新井一仁、新谷誠康、  
吉成伸夫、野本たかと、秋山仁志、細川隆司

※【来館出席】小林会長、一戸副会長、川口副会長、天野総務理事、  
末瀬常任理事、宇尾常任理事、小峰常任理事

[議長 天野総務理事]

## 1. 開 会

一戸副会長から、開会の辞が述べられた。

## 2. 挨拶

小林会長から、挨拶がなされた。

## 3. 報 告

### 1) 会務報告

#### (1) 一般会務報告

天野総務理事から、一般会務報告(令和7年7月1日～同12月18日)について、資料に基づき報告。

#### (2) 各種委員会開催状況について

天野総務理事から、各種委員会開催状況について資料に基づき報告。

#### (3) 専門・認定分科会への情報提供について

天野総務理事から、新執行部発足の令和7年7月1日以降、10件の専門・認定分科会への情報提供について資料に基づき報告。

(4) 役員派遣について

天野総務理事から、新執行部発足の令和7年7月1日以降、27件の役員派遣について、資料に基づき報告。

2) 会計現況報告

伊藤常任理事から、次の資料に基づき報告。

□学会会計収支計算書（令和7年4月1日～同10月31日）

□第25回学術大会会計収支計算書（令和7年4月1日～同10月31日）

3) 第25回日本歯科医学会学術大会報告

川口副会長から、標記大会の最終参加登録者数、専門・認定分科会及び都道府県歯科医師会の登録者数・割合、セッションごとの会場参加者数およびオンデマンド配信の視聴者数について、資料に基づき報告。

4) 役員・評議員等の変更について

天野総務理事から、日本歯科麻酔学会選出の理事・評議員の変更について、資料に基づき報告。

役 職	新	旧	所 属
理 事	松浦信幸	宮脇卓也	日本歯科麻酔学会
評 議 員	城戸幹太	松浦信幸	

※就任は令和7年10月14日付

5) 日本歯科医学会分科会の資格更新審査について

川口副会長から、標記について、今年度は1分科会（日本口腔検査学会）の資格更新を「可」とする旨報告。

6) 日本歯科医学会専門分科会登録申請学会(令和7年8月1日公示)について

川口副会長から、標記について、本年8月1日付にて公示し、11月30日に締め切ったところ、3学会（日本口腔診断学会、日本口腔腫瘍学会、日本口腔顔面痛学会）より加入申請があった旨資料に基づき報告。

7) 日本歯科医学会認定分科会登録申請学会(令和7年8月1日公示)について

川口副会長から、標記について、本年8月1日付にて公示し、8月31日に

締め切ったところ、4学会（日本法歯科医学会、日本成人矯正歯科学会、日本臨床歯科学会、日本顕微鏡歯科学会）より加入申請があった旨資料に基づき報告。

8) 第41回「歯科医学を中心とした総合的な研究を推進する集い」について  
末瀬常任理事から、令和8年1月27日開催の第41回「歯科医学を中心とした総合的な研究を推進する集い」について、事前抄録及びポスターに基づき報告。

9) 研究倫理審査申請書の審査結果について

川口副会長から、標記について資料に基づき報告。

研究課題名：歯科医師の働き方及び歯科医療提供体制等に係る調査研究

実施責任者：日本歯科医師会・日本歯科総合研究機構 瀬古口 精良

審査結果と通知日：2025年11月5日承認

10) 利益相反申告書の審査結果について

川口副会長から、標記について資料に基づき報告。

研究課題名：歯科医師の働き方及び歯科医療提供体制等に係る調査研究

実施責任者：日本歯科医師会・日本歯科総合研究機構 瀬古口 精良

利益相反の有無と該当項目：無

11) その他

天野総務理事から、令和8年度学会諸会議の開催予定について、第2回理事会にて報告予定である旨確認。

#### 4. 協 議

1) 令和8年度専門分科会助成金等の配分について

天野総務理事から、標記について、「日本歯科医学会専門分科会助成金配分基準」に則り、令和7年9月末の会員数をもとに算出した専門分科会への助成金および分担金について諮られ、協議。

前年度に比べ、日本歯科麻酔学会・日本顎関節学会・日本有病者歯科医療学会が会員数増により、594,000円の増額であることを確認のうえで、全会これを了承。

なお、第2回理事会の協議を経て正式決定とする旨確認。

## 2) 顕彰審議会答申書の取り扱いについて

天野総務理事から、顕彰審議会からの答申書を踏まえ、下記 6 名（研究部門 3 名、教育部門 2 名、地域歯科医療部門 1 名）を学会会長賞授賞者とする  
ことについて諮られ、全会これを了承。

なお、第 2 回理事会の協議を経て正式決定とする旨確認。

### <研究部門>

馬場 一 美 （昭和医科大学理事・歯学部長・教授／日本補綴歯科学会推薦）

林 美 加 子 （大阪大学理事・副学長／日本歯科保存学会推薦）

水 口 俊 介 （東京科学大学名誉教授／日本老年歯科医学会推薦）

### <教育部門>

沼 部 幸 博 （日本歯科大学生命歯学部主任教授／日本歯周病学会推薦）

前 田 健 康 （新潟大学名誉教授／新潟大学歯学部推薦）

### <地域歯科医療部門>

増 井 峰 夫 （神奈川県歯科医師会会員／日本歯科麻酔学会推薦）

## 3) 令和 8 年度日本歯科医学会事業計画（活動計画）について

天野総務理事から、標記について資料に基づき諮られ、協議。

本年度との変更点は、▽Ⅰ.重点計画（1）「日本医学会ならびに日本歯科医学会連合を始めとする歯科関連組織との連携の強化」から「日本医学会ならびに日本歯科医学会連合を始めとする歯科関連学術組織との連携の強化」に改訂、▽Ⅱ.一般計画（4）「対内外に向けたフォーラム等の実施」から「国内外に向けたフォーラム等の実施」に改訂、▽Ⅲ.その他（4）「第 25 回日本歯科医学会学術大会の実施」から「第 26 回日本歯科医学会学術大会の検討」に改訂、また、▽Ⅲその他（5）「大阪・関西万博への出展」を削除の 4 か所で、それ以外の事業は全て継続することを確認したうえで、原案どおり了承。

なお、第 2 回理事会の協議を経て、第 117 回評議会にて議案上程する旨確認。

## 4) 令和 8 年度学会会計収支予算について

伊藤常任理事から、標記予算について資料に基づき説明がなされた。

引き続き、天野総務理事から、標記予算について諮られ、全会これを了承。

なお、第 2 回理事会の協議を経て、第 117 回評議会にて報告する旨確認。

5) 学会第 117 回評議員会の運営について

天野総務理事から、標記について、日程案に基づき諮られ、▽令和 8 年 2 月 17 日 (火) 午後 2 時からオンライン開催とし、▽来会出席は四役及び正副議長の 8 名とする、▽学会会長賞授賞式については、授賞者に来館いただき、記念撮影を行う、以上を確認したうえで、全会これを了承。

6) 日本歯科医学会会長賞授賞基準の一部改正について

天野総務理事から、標記について資料に基づき諮られ、協議。

標記基準の第 3 条について、推薦書類の提出締切日を「9月末日」から「8月末日」に変更、また、「日本歯科医師会の会員であることが望ましい」の文言を追加することを確認したうえで、原案どおり了承。

なお、第 2 回理事会の協議を経て、第 117 回評議会にて議案上程する旨確認。

5. 閉 会

川口副会長から、閉会の辞が述べられた。